

DD まっぷ通信

2010年10月 Vol.40

DDまっぷ登録医療施設 143,911 件 (2010年9月1日現在)



今月の見出し

- ・効果的な広告表現を考える～駅看板広告①
- ・インフルエンザ特集 10月1日スタート!
- ・パソコン講座(26)～スマートフォンって何?
- ・活用しています! 神戸市 松原眼科クリニック様

効果的な広告表現を考える～駅看板広告①

医療広告の規制緩和により、広告表現を工夫する医療機関が増えていますが、駅看板広告を見るとまだまだ活用できていないばかりか、不十分な表記のままの場合も少なくありません。一度作ってしまうと、なかなか修正がしづらい看板広告だからこそ、その広告表現に注意してみたいといかがでしょう。

駅看板広告



A病院の看板広告は、「糖尿病専門医」と「入院設備」「栄養指導」「運動療法」を併記することで、糖尿病患者へPRしています。しかしながら、専門医は団体名とあわせて表記しなければならないルールのため、医療広告としては「日本糖尿病学会 糖尿病専門医」と記載する必要があります。

なお、広告可能な専門性に関する資格は、現在、医師55資格、歯科医師5資格です(2010年5月更新)。



B眼科の看板広告は、白内障の「手術件数」と「眼科専門医」を併記することで、より専門医の説得力がましています。

患者は専門医の詳細までは分かりません。専門医の表記とあわせて、手術件数等、実績を数字で表現すると、安心感が増大するため、広告効果(来院のための動機付け)が大きくなります。

これらのルールは駅看板広告だけでなく、もちろんホームページにも有効です。なお、ホームページは院内広報と同じ扱いになるため、広告可能な専門性に関する資格以外の資格も表記することが可能です。

▼広告可能な専門性に関する資格・表記方法の詳細はこちらで確認できます(厚労省サイト)

<http://www.mhlw.go.jp/topics/2007/06/tp0627-1.html>

インフルエンザ特集 10月1日スタート

※DDまっぷ加入施設様の特集ページへの掲載は無料です

10月1日より、恒例の『インフルエンザ予防接種実施機関の集中PR』を開始します。インフルエンザ特集期間中は、ホームページのアクセス数が増加し(通常の約1.6倍)、実際に増患につながった医院さんの声をたくさん頂戴しています。DDまっぷ加入医療施設様は、無料にて掲載させていただきますので、インフルエンザ予防接種に関する情報をご提供下さい。



▲画面は昨年度の特集画面

DDまっぷ インフルエンザ特集2010

検索

増患対策に役立ちました!

www.ddmap.jp/sp/influ2010

10月1日(金)掲載開始～

ホームページのアクセスが増加しました!

申込受付中!

特集に関するお問い合わせ・お申込は
TEL:06-6341-5577 担当:中野まで

パソコン講座 (26) ～今話題のスマートフォンって何？

携帯電話の契約・販売台数が頭打ちになるなか、急速に市場を拡大しつつあるのが「スマートフォン」と呼ばれる携帯電話です。Apple社のiphone(アイフォーン)、Sony社のXperia(エクスペリア)、欧米のビジネスマンに人気のBlackBerry(ブラックベリー)がその代表格です。話題のiPad(アイパッド)は電子書籍の端末に分類されるため、スマートフォンとは呼びません。

スマートフォンとは、携帯電話と携帯情報端末(PDA)を融合させた携帯端末のことで、**多機能携帯電話**と呼ばれています。その意味においては、日本の従来型の携帯電話も、テレビやラジオ、電子マネー、インターネットなど、多機能な携帯電話に違いありません。では、スマートフォンと従来型の携帯電話はどこが大きく違うのでしょうか？もっとも大きく異なるのが、「自由にアプリケーションを開発して使えるようなオープンなプラットフォームを採用している」という点です。従来型の携帯電話は既に用意された機能や用途しか使うことができないのに対し、スマートフォンでは、後からアプリケーションを追加することで、機能や用途を広げることが可能です(※ただしハードウェア上の制限はある)。またアプリケーションは仕様が公開されており、誰でも自由に開発することが可能です。いわば**電話機能がついた小型パソコン**と言ったほうがイメージがつかみやすいでしょう。

「何でもできる」とは「分からない人には何もできない」と思われがちですが、スマートフォンの特長として、そのインターフェースの分かりやすさにあります。iphone(アイフォーン)やXperia(エクスペリア)はその操作方法として、タッチスクリーンを採用しています。見方によっては、従来型の携帯電話と比べても、タッチするだけのスマートフォンのほうが使いやすいと言えるかもしれません。現在は若い世代で普及しているスマートフォンですが、今後、より年配の層にも広がっていく可能性は大いにあるでしょう。ホームページの閲覧端末として見た場合、スマートフォンは小型のパソコンと同じ扱いになるため、携帯専用ホームページではなく、パソコンと同じホームページを見ることになります(※厳密には見られないコンテンツや画面上の制約はある)。携帯専用ホームページとパソコンのホームページでは、得られる情報量に圧倒的な差があります。また、パソコンと違って、スマートフォンは外出先で閲覧することができ、スマートフォンが普及すれば、今まで以上に、ホームページでの情報発信の重要度が高まると予想されます。

スマートフォンが普及すれば
ホームページでの情報発信の
重要度が高まる



iPad などにも応用が

活用しています！～神戸市東灘区 松原眼科クリニック 松原 令先生

神戸市東灘区の松原眼科クリニックさんは、7月7日にJR住吉駅前に開院された眼科医院です。「きれい」が見える人を増やしたいをコンセプトにクリニックのロゴマークからお手伝いさせていただきました。今後はホームページを活用して、情報発信をしていく予定です。

松原眼科 東灘区

検索



○DDまっぷホームページ

<http://www.ddmap.jp/0788571146>

○オリジナルホームページ

<http://www.matsubaraganka.com/>



◆ホームページの更新・ご相談等お気軽にお問い合わせ下さい。

YOUS 株式会社 ユーズ

DD まっぷ事業部

検索

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1丁目11-4 大阪駅前第4ビル11F

TEL:06-6341-5577

FAX:06-6341-6363

メール: koushin@ddmap.jp (担当: 中野・坂口)

こうしん